



# シアトルへの挑戦!!

## ~海外生活体験の旅~

テレビ朝日福祉事業団主催の「高校生の海外生活体験の旅」に高校2年生のY君が参加することになりました!児童養護施設の高校生対象7泊9日間、アメリカワシントン州シアトルへの語学研修です。たくさんの応募の中からたったの10名しか参加することができない貴重な機会を見事勝ち取ったY君にインタビューを行いました。

Q 応募した理由はなんですか?

Y 単純に外国へ行ってみたいと思つたから。

Q 参加するに当たって書類選考、面接とありましたが何

Y が一番苦労しましたか?

Y 書類作成。自分の思いや考え方を深く追求して言葉に表すのが大変だった。

Q 現地ではどのような生活

Y 7泊9日間、現地の家庭でホームステイ。どの家族にお世話になるかはまだ決まっていませんが…。

Q 出発が迫つて来ていますが今一番不安なことは何ですか?

Y 入国検査。どんな質問されれるのかな…。

Q 逆に一番楽しみな事は何ですか?

Y 観光。7泊9日間の中にたくさんのプログラムが組み込まれている。ボーカング社見学、レーニア山遠足、MLB観戦などなど。

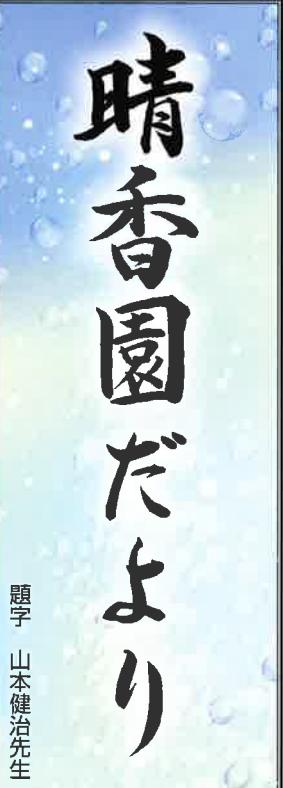
Q 出発に向けて一言!

Y 僕が無事帰国することを祈つてください!

高校に入つて、興味関心が外の世界へとますます広がっているY君。書類選考の時期に翀が、Rちゃんは主催者に直接連絡をして自分の気持ちを伝えていました。今回は残念ながら参加することはできませんでしたが、Rちゃんにとつてとてもよい機会となりました。

人生で初めてのパスポート作りも行いました。他施設の高校生と協力して、自分の五感をフル活動させ更に自分の感性を豊かにできることを願っています。出発日は7月25日! 夏休みまで油断せず、学業とシアトルへの準備を両立させて、気持ち良く出発できますように。

応募前にもつと悩めばよかつたことや、応募しなかつたときにどうなるか、参加のメリット等もつとたくさん考えればよかつたと、考えぬいて選択していくことの大切さを学ぶことができました。



## 第34号

発行

児童養護施設 晴香園

〒270-0011 千葉県松戸市根木内145

電話 047(345)2722

FAX 047(309)8807

E-mail:info@s-haruka.org



パスポート準備OK!

しかし、Y君の頑張つている姿に刺激を受けて、勇気を振り絞り締切後ではあります。Rちゃんは主催者に直接連絡をして自分の気持ちを伝えていました。今回は残念ながら参加することはできませんでしたが、Rちゃんにとつてとてもよい機会となりました。

しかし、Y君の頑張つていて、勇気を振り絞り締切後ではあります。Rちゃんは主催者に直接連絡をして自分の気持ちを伝えていました。今回は残念ながら参加することはできませんでしたが、Rちゃんにとつてとてもよい機会となりました。

## 裏話

悔しい気持ちを乗り越えて

施設長交代挨拶  
施設長 宮下 宏幸

この度、箱田久美子の後任として施設長に就任いたしました。

甚だ微力ではございますが、晴香園の発展のため、日々邁進いたします。

今後も前任者同様にご指導ご支援いただけますよう、よろしくお願いいたします。

## 梅干し職人

『いつ梅干食べられるの?』と去年梅干し作りを手伝つてくれた小学4年生のTくん。『だんだんおいしくなつてると伝えるので、梅干しが簡単に食べられることにびっくり。それでも、Tくんは顔を合わせるたびに『梅干しは今眠つてるんだよね。でも、まえよりも今日の方がおいしくなつてるんでしょ?』と笑顔なつてしまします。

そして、今年も梅干し作りがスタートしました。先日、中学3年のRちゃんと高校1年のYちゃんが、黄色に熟した梅干のヘタ取りを手伝つてくれました。ときどき悲鳴をあげながらも『こんなにおいし



ヘタ取り競争

で聞いてくるので、多少塩辛くてでも食べさせてあげたくなつてしまします。

以前はいつか晴香園フェス夕で梅干しを販売できるようになればとも考えていましたが、もはやただの梅干しではなくなつてしまいました。毎年20キロ漬けているにもかかわらず、美味しくなるはずの2年目にはいつの間にか半分無くなつてしまします。

18%と塩分が高めなので、子どもたちもまた、それが心待ちにしながら2年後に美味しいくなるのをそれぞれが心待ちにしながら大切に作つた梅干しなつていまます。

向かい合い、どちらが沢山へタを取れるか競争しました。晴香園で梅干しを漬けはじめてから今年で5年目になりもが意外と多く、毎年恒例になりました。梅干しが大好きな子どもたちが積極的に参加しています。

子どもには一日ひとつまでと制限していますが、『じゃあ毎日食べられる!!』という具合です。今はホームに均等に配る分と積極的に手伝ってくれた子と、退所する児童だけにしているので、子どもたちの中でもますます希少価値が上がります。

その希少価値をさらに高めているのは、最も大変な土用干しに子どもたちの手が一番多く加わつていることです。暑さを心配する職員をよそに、割り箸で1つずつ慎重にひっくり返す子どもたち。やつてみた子が群がつて行なうので、あつという間に作業は終わつてしまいますが、2年後には美味しいくなるのをそれぞれが心待ちにしながら大切に作つた梅干しなつていまます。



「いつ食べられる?」

## 生きる新聞

今年度からセクシャリティプロジェクトの一環として、「生きるつて?」と題した新聞の作成が始まりました。もともとセクシャリティPとは、身体的・心理的・人間関係・社会的の側面から生活場面の実践を通して、子どもたち一人ひとりのセクシャリティ成長支援を図るために発足されたプロジェクトです。

新聞は「みんなが自分らしく生きる」をテーマとしておもしろくてためになるような内容をのせてています。



「生きる新聞」初発行!!

「生まれてから死ぬまで生きるつて?」「病気から自分を守つて生きるつて?」「心つてどこにあるの?」などなどみんなの疑問を解消できるような内容をのせています。新聞劍に読んでくれている子ども達が多く、新聞の内容を話題のネタにしてくれており、作った側としては嬉しく思います。新聞を読んでもらうだけではなく子どもたちがキャラクターを作ってくれたり、新聞記事作りの手伝いをしてくれたりと、一緒に新聞作りを行なつています。

## 江戸川クリーン大作戦

去る5月27日、高校生1名と小学生3名、職員1名で、江戸川クリーン大作戦に参加しました。江戸川の河川敷のゴミ拾いをする活動で、ここ数年、毎年参加しているボランティアです。

今回は、子ども4名中、3名が初参加ということで、1人経験者のYちゃん(小4)



[僕が持つてあげる!]

ゴミを拾いました。たばこの吸い殻、空き缶といったありましたから、ゴミから、くつ(片方だけ)やロープの結束など、何でここに?と首をかしげるゴミまで、様々バラエティに富んでいましたが、そこは最年長のYちゃん(高1)がしっかりと分別してくれました。

途中、見事なポピーの花畠

にSちゃん(小5)から「きれー」と声があがり、しばしば憩して癒やされました。終了時間が近づき、ゴミを集積

所に持つて行くころには、大きく膨れたゴミ袋が5つになりました。みんな疲れも最

高潮の中、「ぼくが持つてあげる!」とTくん(小4)は1人で2つも袋を持ってくれました。2時間という短い時間でしたが、各々協力しあつて、楽しく参加することができます。通りすがりの方や、市内の職員の方にお礼を言われました。通りすがりの方や、助けや支えになれる力があることを、実感できた経験になつたと思います。

さて、晴香園の子ども達は、がリーダーシップをとつてくれました。5月といえど、雲ひとつない快晴でギラギラした日差しが照りつける中、みんな汗を拭きながら一所懸命

今年度も様々なボランティアに参加する予定です。今回参加してくれた、Sちゃん(小5)とYちゃん(小4)は去年のボランティア活動にも積極的に参加してくれた常連さんです。今年度は常連さんをもつとたくさん増やして、ボランティアが生活の一部、人生の一部になつてくれると嬉しいです。

## 頑張る卓球

目標等が語られその後子ども達全員で大きな声でお札を伝えることが出来ました。

それからの卓球クラブの活動は、今まで隔週の月曜日に日暮先生をお招きして指導していただきましてましたが、卓球

先日卓球クラブの指導をして下さっている日暮先生のご好意により、新しい卓球台の寄付を頂きました。卓球台のみならずボールやネットまで頂き、子どもたちも新たな気持ちで大好きな卓球を行なうことが出来ています。卓球台の贈呈式では、いつもは笑顔の子どもたちもどこか緊張した面持ちで寄付して下さった方の話も真剣な表情で聞いていました。

子ども達からのお礼の挨拶も代表で高校1年生の女兒よしり、日頃の感謝とこれから



ありがとうございます！卓球台贈呈式



やる気満々☆

また、お互い経験者だつたり部活動などで卓球を行なつている子ども達同士ではお互いを良いライバルとして切磋琢磨している日々です。

8月には毎年行なわれている千葉県内児童福祉施設協議会主催の卓球大会に晴香園の卓球クラブの子どもたちも毎年参加しており小学校低学年の部の優勝経験や男子団体での3位入賞等何度も成績も収めています。今年もその卓球大会が来月に迫ってきており今はクラブの方でも卓球大会で良い成績を収めるためや楽しこで卓球を行なうように日々練習しています。応援の方よろしくお願いします。

## 野菜育て



ぐんぐん成長中

アイリス中学2年女兒の今までの目標として、『野菜を育てたい』と希望していました。きゅうりとオクラの栽培が良いと言っていたのでイマジンの山下さんに相談したところ種があるか聞いてみてくれるとおっしゃつてくれたのでお言葉に甘え待つことになりました。ところが時期的にきゅうりとオクラは遅かったようで、なかつたとの事でした。

その代りにトマトの苗を頂く事が出来たので、本人としては、少し、がっかりしていました。

平成30年5月6日に春の交流会が行われました。子ども達も年に1度の行事に気合が入っていました。

昨年度とは変わって今年度は日頃の感謝の気持ちを後援会の方々に伝えようと日々子ども達が活動してきた物をスライドショーにまとめて上映しました。マウンテンクラブや軽井沢、長野旅行など子どもたちの楽しそうな笑顔や嬉しい表情がたくさん写っていました。笑いが起きたり、

ましたが職員と一緒に鉢に鉢に植え肥料をあげて育てることになりました。

毎日、欠かさず水をあげ、天候によつては、水はいらなくななると支柱を立てたりと毎日、観察しています。大分、背が高くなり実を付け始めました。まだ小さいですが楽しんでいます。

トでは皆が真剣に聞き入つていました。子どもたちはサンを貰いに列を作る程でした。お礼の言葉では子ども達を代表し、高校3年生のRちゃんが日頃の感謝の気持ちや頑張っていること、今後に向けて話をしてくれました。しっかりと姿に頼もしさをとても感じました。



お世話になっております！ 交流中

小学生時は、クラブ活動や習い事、個別の外出機会等を用意したり、塾や学習ボランティアの方々の協力により、学習支援も実施して來たことで、自信や意欲は一定程度は高められました。しかし、思春期に入り、周りが客観的に見え、自分の立ち位置に不安を覚え、自分を受け入れ難くなる子どもが出てきます。不登校になるのは、個々の違ひもあり、様々な要因がからみ合つていると考えられ、これまで行つてきた活動の質が問

### 子どもたちと 後援会員との 春の交流会

終始和やかな雰囲気で子どもたち含めとても盛り上がりました。

また大山裕さんのコンサートでは皆が真剣に聞き入つていました。子どもたちはサンを貰いに列を作る程でした。お礼の言葉では子ども達

活躍できるのも後援会の方々のおかげでもあります。子ども達が楽しく活動できています。今後ともよろしくお願いいたします。

今年も子どもたちの沢山の活動や活動を伝えられました。子ども達が楽しく活動であります。今後ともよろしくお願いいたします。

### 平成30年度 事業計画 現状と課題

#### 1 不登校への対応

小学生時は、クラブ活動や習い事、個別の外出機会等を用意したり、塾や学習ボランティアの方々の協力により、学習支援も実施して來たことで、自信や意欲は一定程度は高められました。しかし、思春期に入り、周りが客観的に見え、自分の立ち位置に不安を覚え、自分を受け入れ難くなる子どもが出てきます。不登校になるのは、個々の違ひもあり、様々な要因がからみ合つていると考えられ、これまで行つてきた活動の質が問

われています。段階的チャレンジや失敗へのフォロー等、きめ細かい目標を設定した体験を積み重ねていくことを課題としていきます。

#### 2 一人ひとりに合った 卒園準備

これまでの卒園児は、進学者、就職者とも、頑張つて自分の生活を築いていたり、一方で、社会生活を送る上で様々な面で支障をきたしている場合もあります。これまでも様々な形で卒園に向けての準備はしてきましたが、本人たちが必要なことを自覚して修得をしていくことが困難な面がありました。その為、さらに新たな枠組での支援が必要となっています。

また、卒園後に障がい者福祉サービスを受けて生活していくことが必要な子どもが徐々に増えてきており、適切な支援により、卒園後も安定した生活を維持できるようにすることが課題となつています。

## 晴香園の平成29年度決算と平成30年度予算をお知らせします。

晴香園 平成30年度予算			
収入(千円)		支出(千円)	
(1)事業活動収入	267,213	(1)事業活動支出	239,365
①措置費収入	246,628	①人件費支出	156,158
②補助金収入	10,750	②事業費支出	63,452
③借入金利息 補助金収入	190	③事務費支出	16,210
④寄付金収入	6,000	④その他の支出	3,545
⑤その他の収入	3,645		
(2)施設整備等 補助金収入	3,357	(2)施設整備等支出	13,225
(3)その他の活動収入	9,378	(3)その他の活動支出	27,358
計	279,948	計	279,948

※ 事業活動支出の事業費の主な内訳は、給食費14,166,000円、学校等19,594,000円、習い事・体験活動等5,853,000円、就職支援費・進学費用3,740,000円です。

晴香園 平成29年度決算			
収入(千円)		支出(千円)	
(1)事業活動収入	267,046	(1)事業活動支出	219,202
①措置費収入	241,555	①人件費支出	142,934
②補助金収入	11,275	②事業費支出	59,321
③借入金利息 補助金収入	232	③事務費支出	13,865
④寄付金収入	10,646	④その他の支出	3,082
⑤その他収入	3,338		
(2)施設整備等収入	4,103	(2)施設整備等支出	11,556
(3)その他の活動収入	8,364	(3)その他の活動支出	44,614
計	279,513	計	275,372

※ 事業活動支出の事業費の主な内訳は、給食費13,747,000円、学校等13,931,000円、習い事・体験活動等4,779,000円、就職支援費・進学費用4,881,000円です。  
施設整備等支出は、防犯カメラ設置工事、エコキュート取替工事等です。

## 後援会の平成29年度決算と平成30年度予算並びに晴香まなび基金の平成29年度決算と平成30年度予算は次のとおりです。

後援会 平成30年度予算			
収入(千円)		支出(千円)	
(1)前期繰越金	467	(1)卒園児支援	440
(2)会費収入	5,800	(2)学力向上支援	1,730
(3)その他	60	(3)活動支援	898
		(4)後援会会員との 交流会	1,100
		(5)まなび基金積立	2,000
		(6)事務費	159
計	6,327	計	6,327

後援会 平成29年度決算			
収入(千円)		支出(千円)	
(1)前期繰越金	1,045	(1)卒園児支援	456
(2)会費収入	5,351	(2)学力向上支援	1,329
(3)その他	74	(3)活動支援	953
		(4)後援会会員との 交流会	1,122
		(5)まなび基金積立	2,000
		(6)事務費	143
		(7)次期繰越金	467
計	6,470	計	6,470

晴香まなび基金 平成30年度予算			
収入(千円)		支出(千円)	
(1)前期繰越金	19,809	(1)大学等進学者支援	4,170
(2)寄付金収入	700	(2)次期繰越金	19,839
(3)後援会 まなび基金積立	2,500		
(4)晴香園奨学生金積立	1,000		
計	24,009	計	24,009

晴香まなび基金 平成29年度決算			
収入(千円)		支出(千円)	
(1)前期繰越金	19,809	(1)大学等進学者支援	4,058
(2)寄付金収入	1,580	(2)次期繰越金	20,332
(3)後援会 まなび基金積立	2,000		
(4)晴香園奨学生金積立	1,000		
計	24,390	計	24,390

新規会員ご入会 継続会員費納入  
ありがとうございます

新規会員ご入会及び継続会員会費納入ありがとうございます。

お名前に誤字、脱字、記載漏れがありましたらお詫び申し上げます。また、その旨のご連絡を頂きたくお願い申し上げます。

(今号では、平成30年3月1日から平成30年6月30日までに、ご入会の方及び会費を納入いただいた方を掲載させていただきました。)

(敬称略・順不同)

【新規会員】	
小林 陞	永井 節子
佐藤 晃子	勝野 正嗣
藤田 恒平	丸山 真理子
鈴木 利枝	吉原 美奈子
片平 理恵	綿引 由夏
倉島 広治	武井 高大
(株)吉野建材	(株)イージーオー
【継続会員】	
(株)ライズ	(株)ユーライフ
(株)アテナ	(株)伊賀屋
千代田運送(株)	(株)マイペース
(株)いきいき舎	

(株)インケア	(株)内村物産
(株)サンアロー	(株)鶴岡八幡宮
(株)トーエイ	(株)丹治
(株)ユウキ東洋	(株)ユウキ東洋
(株)フジ	(株)太陽不動産
(株)ミヤマ建設	(株)富士ライフ
(有)松正	(株)メイワ
(株)ベスト	(株)花創美
(株)ユーライフ	(株)ナカイ
(有)彩誠	(株)経通
(有)ウインク	(株)徳栄
(有)yama33	(株)エヌアイ
(同)KIN	(同)Be First
(株)江戸川	なのなのな(株)
(株)本清鋼材	五大ホーム(株)
(株)マルス	(有)ウイズライフ
(株)小川工務店	(株)山野辺建設
(株)パトリオット	(有)アンフィニ
(株)ノイエス	(株)吉廣商事
(株)安藤ライフサービス	(株)さかもと
	(株)シナノ
	(株)スタッフ
	(株)ツーサン
	(株)智泉

(株)アクトライブ湘南	(株)フレックスファミリー
(有)飯塚保険事務所	和泉通信工業(株)
朝日れすか新聞社	(株)インテリア計画柏支店
(株)エーエフシー	(株)オグラファミリー
(株)ワールドファミリー	(株)ワールドファミリー
(株)サン・フラックス	(株)サンダーファミリー
(株)釧路ファミリーライフ	(株)三喜ビジネスコー・ボレーション
(有)ファミリー・ライフクラモチ	(株)サンダーファミリー
コヨー・コーザ・ボレーション(株)	(有)アシストハウス
(有)ユウ・アイ・コンサルティング	中部ファミリーライフ(株)
(有)カモ川ライフサービス	(株)日商エイジエンシー
(株)三喜ビジネスコー・ボレーション	(有)ティエムライフコンサルタンツ
(株)サンダーファミリー	アジルライフネット(有)
(有)アシストハウス	九州共栄ファミリー(株)
中部ファミリーライフ(株)	(有)東葛メモリー
(株)日商エイジエンシー	(株)メモリアルグループ 中村俊之
(有)ティエムライフコンサルタンツ	アドミラル産業(株)
アジルライフネット(有)	ニューダイアモンドファミリー(株)
九州共栄ファミリー(株)	(株)ヘルスファミリー

(有)浜田レンタリース  
平和店舗デザイン(株)  
(株)アップ・シーアイ  
ホシビジネスサービス(株)  
みどりのキヤベツ(有)  
(有)コンシエルジュMドリーム  
松戸遊技業防犯組合  
矢吹社労士事務所  
マイコミュニケーション(株)  
北海道ファミリー(株)  
株森モータース  
医療法人社団六泉会五泉六島クリニック  
セブンイレブン船橋米ヶ崎店  
ときわだいら動物病院  
(有)タイガーライフ  
(株)ライフサポート  
(株)ファインスペックコンサルティング  
岩崎電気管理サービス  
(株)ワールドインカム  
千葉少年友の会 松戸支部  
宗教法人 明言寺  
こぶ観音救済基金  
スクールIE小金原校  
一般財団法人礼法弓術弓馬術小笠原流  
室橋 博史 野口 敬子  
猿渡 英明 佐藤 守  
赤田 孝子 安増 幸子  
栗野 修一 飯田 すみ子  
衣川 裕之 育野 悠紀

磯中	市村	井上	喜子	市川	仁子
今井	信夫	朋子		猪瀬	金井
大和山	太郎	喜子		岩橋	耿
大塚	一彦	勝実	尾形	内山	義明
梅村	梅二		景子	浦野	
上田	茂			陸子	
大岩	太田			和利	
小野	千鶴子	秀平	尾原	忠	
木村	裕		河村		
栗田			草間		
一杉			河野		
木村			智子		
粟田			敏夫		
小堺			榎原		
齋藤			昭		
佐々木	雅子	重保	小島		
副島	隆信		河野		
柴田	和子		智子		
柴原	学		敏夫		
鈴木	和子		榎原		
関口	明		千賀子		
田中	煌子		森		
竹崎	典夫		宍戸		
遠峯			一陽		
土屋	由美子				
中矢					
西嶋					
中村					
野尻					
正廣					
壽子	昭生	邦生	ひとみ	ひとみ	ひとみ
林倉					
林	正和				
配島	西澤	中山	内藤	富澤	市川
正和	昌彦	晃司	俊之	實	仁子



# 晴香園フェスタ 開催のお知らせ

**平成30年11月3日(土)※雨天決行  
10:30~13:30**

晴香園フェスタは今年11回目の開催となります。  
今年もおいしい食べ物に遊びコーナー、展示コーナーを用意する予定です。  
皆さんお誘い合わせの上、是非ご参加ください。

当日のお手伝いをしてくださる方を募集  
しております。  
お手伝い頂ける方はご連絡ください。  
よろしくお願ひいたします。

**連絡先** TEL 047-345-2722  
FAX 047-309-8807  
mail info@s-haruka.org

### バザーご協力のお願い

商品販売(バザー)では、  
例年同様、皆様からご提供いただいた物品の販売を行う予定です。  
ご賛同いただける方の物品提供をよろしくお願い申し上げます。

### バザー商品の受付

※着払いはお受けしておりません。  
※誠に勝手ながら、物品は新品に限らせていただきます。  
**※準備等の関係で、受付は10月26日(金)までとさせていただきます。**  
※いただきました品物によっては、販売以外で利用させていただくこともあります。

宛先 〒270-0011 千葉県松戸市根本内145 児童養護施設 晴香園 宛  
※詳細項目に**(バザー商品)**とご記入ください。



ご協力お願いします!

私の担当するホームには受験生が2人います。まだ周りも部活などがあり、受験モードではないからか、本人たちもまだ受験に対して「まあ、なんとかなるでしょ」という気持ちが感じられます。

自分の頃はどうだったかな?

と思いつながら接する日々です。これから始まる夏期講習や高校見学で少しづつ切り替え、悔いのない受験にできるよう支援していきたいです。

真夏日の暑い日が続いておりましたが、皆さまお元気でお過ごしでしょうか。早いもので、今年も夏休みの時期がやつてまいりました。普段の休日でさえ「暇だ」と言う子どもが多い中、この夏休みをどう過ごすか、職員としてはとても難しい問題です。昨年度に続きみらいの森のキャンプに参加する子、受験や就職等の進路に向けて本格的に動き出す子、新しい試みである大学に向けて進路を考える高校生の旅行に参加する子、どの子たちにも充実した夏休みになることを願っています。